

(注意)本様式は、編入学者が編入学時に入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合に使用します。

入学時特別増額貸与奨学金申込書

(編入学用 共通)

令和 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

令和2年度「第一種奨学金」「第二種奨学金」の申込み・継続に際し、基本貸与月額に加え、入学時特別増額貸与奨学金(10万円・20万円・30万円・40万円・50万円からの選択制)の貸与を申し込みます。
本奨学金の貸与が認められた場合は、日本学生支援機構法施行令及びその他の諸規程等に定める規定を遵守し、返還することを確約します。

<本人記入欄>

学校名	学部	学科	学籍(学生証)番号
フリガナ 氏名	印	生年月日	1.昭和 年 月 日生 2.平成
利率の算定方法 (第一種奨学金を希望した場合のみ該当の数字に○)	1. 利率固定方式を選択します 2. 利率見直し方式を選択します		
希望する貸与額 (いずれかひとつの金額に○)	10万円・20万円・30万円・40万円・50万円		

☆本人が未成年者の場合

本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。

親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親(いずれかがいないときは一人)です。親権者がいない場合は、未成年後見人が自署・押印してください。

<親権者又は未成年後見人記入欄>

氏名(親権者又は未成年後見人)	印	生年月日	1.昭和 年 月 日生 2.平成
氏名(親権者)	印	生年月日	1.昭和 年 月 日生 2.平成

学校記入欄

採用種別(該当する数字に○)	1. 編入学継続(編入学の2)	2. 定期	3. 緊急・応急
----------------	-----------------	-------	----------

☆採用種別が「1.編入学継続(編入学の2)」の場合

生計維持者の収入金額等を証明書等で確認し、家計基準適格性判定表(在学)を利用した上で認定所得金額を算出してください。また、確認した収入金額等及び算出した認定所得金額を下記の表に記載してください(2.定期または3.緊急・応急の場合は記載不要です)。

【給与所得】 主たる生計維持者の収入金額	万円	【給与所得】 その他の生計維持者の収入金額	万円
【給与所得以外】 主たる生計維持者の所得金額	万円	【給与所得以外】 その他の生計維持者の所得金額	万円
認定所得金額	万円		

※家計基準における認定所得金額が0円を超える場合(大学院については120万円を超える場合)は、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び添付書類の提出が必要となります(採用種別が「1.定期」または「2.緊急・応急」の場合は、機構による家計審査後、選考ソフトの「選考状態の確認」画面で確認可能です)。

電話番号(担当者名)
— — ()

学校番号	区分